

これから求められる人材とは？



THE GLOBAL GOALS

2025年1月下旬スタート

サステナビリティから学ぶ！

シンガポール 現地で学ぶ！

サステナビリティ・プログラム

参加者募集

このプログラムは  
オンライン開催です

**プログラム内容** シンガポール・サステナビリティ・プログラム (SSP) は、サステナビリティの分野で世界でも先進的な取り組みを実施するシンガポールの事例から学ぶ、海外大学レベルの集中プログラムです。

POINT 1

単位科目  
として認定

POINT 2

全12回の  
短期集中型  
→本研修9回、  
事前・事後学習  
各2回 (予定)

POINT 3

サステナビリティ  
とビジネスの  
繋がりを  
正しく理解する

POINT 4

シンガポールの  
先進的リーダーとの  
対話から、課題解決  
方法・アプローチを  
多角的に学ぶ

POINT 5

これからの社会  
(世界)に必要なとさ  
れる思考・ビジネス  
モデルを創造する  
人材へ



ミツイ ヨシナル

ファシリテーター: **三井幹陽氏**

★★ プロフィール ★★

海外在住26年  
CLOラボ・シンガポール代表取締役社長  
シンガポール国立大学エグゼクティブ客員教授  
アジアを代表する企業のイノベーションアドバイ  
ザリーや人材育成を担当している

学生へのメッセージ

これまでアジア企業のイノベーションに数多く関わってきましたが、今イノベーションが最も必要とされている分野はサステナビリティの分野です。まさに進取の気性に富み、人間と自然を愛する神戸大学で学ぶ次代のリーダーを喫緊に必要としています。是非このプログラムに参加し、シンガポールの先進事例を学び、最先端でリードしている人たちから直接話を聞き、社会・国・地域・地球を良くするオーナーシップを取りませんか？ 皆様のご参加を心待ちにしています。

シンガポール・サステナビリティ・プログラム (SSP) は下記単位科目として取扱われます

・総合教養科目: 神戸グローバルチャレンジプログラム (1単位) ・高度教養科目: インターンシップ実習A (1単位)

説明会申込みはこちら



プログラム申込みはこちら



説明会

12月4日(水) 12:30~13:00

会場 D310

▶プログラムの詳細は裏面をご参照下さい。

問合せ先 ■ プログラムについて 本プログラム担当教員 横川博一  
(神戸大学・大学教育推進機構・教授) yokokawa@kobe-u.ac.jp  
■ 個人情報のお取扱いについて (株)日本旅行 関西教育営業部  
担当: 鈴木 勝也 katsuya\_suzuki@nta.co.jp

# シンガポール・サステナビリティ・プログラムとは

このプログラムはZOOMを活用したオンライン研修プログラムです

## 背景

今、私たちの世代は地球・地域・国・社会規模で様々な危機や課題を抱えています。地球温暖化、石油エネルギーへの依存、プラスチック問題、大気・水質汚染、食料自給率の不足、人口増加や減少、貧富の格差拡大、不平等・不公平性など、数多くの課題があげられます。

今まさに、自ら地球的課題を発見しその解決にリーダーシップを発揮できる人材が求められています。特に、サステナビリティの課題を深く理解するためには特定分野の専門知識のみならず、システム思考のように様々な要素との関連性を見極めるスキルが必要です。そして1つの解決方法ではなく、学際的なアプローチを組み合わせる多様なイノベーションが喫緊に必要とされています。

目標①	目標②	目標③
サステナビリティの重要分野を解析し、それらの分野の課題に対する認識と理解を深める	多岐に渡る解決方法やアプローチに触れ、企業担当者から直に話を聞き、事例から学ぶ	サステナビリティ分野のリーダー候補としての当事者意識を醸成する

## ■プログラム費用

15名様以上	20名様以上
69,000円	54,000円

## 学修概要

本プログラムはサステナビリティの課題理解に始まり、昨今シンガポールでトライアルされているグリーン経済政策、共有経済（シェアリングエコノミー）、循環型経済（サーキュラーエコノミー）、環境・社会・ガバナンス（ESG）、多様性・公平性・包摂性（DEI）など最先端の解決方法やアプローチで迫ります。

サステナビリティの取組みとして、シンガポールの持続可能性・環境省（MSE）、CDL/CapitaLand / Sembcorp / DBSなどのローカル大手企業、Grab/BlueSGなどのイノベーション企業、そして Style Theory/Circularなどの循環型経済の新しいビジネスモデルで挑戦するスタートアップなど、先進的な事例を取り上げます。

また上記の企業より担当者をゲストとして呼び出し、直接話を聞き、質疑応答できる機会（英語）も4回ほど予定しています。

注：実際のゲスト企業、スピーカーはプログラム開催前にアナウンスします。



## 神戸大学SSP スケジュール（想定案）

1月18日 (土)	事前学修 1 : シンガポールへようこそ	2月13日 (木)	学外学修 5 : 企業とサステナビリティ : CSRからサステナビリティ経営へ 学外学修 6 (ゲスト) : Ms Jaclyn
1月25日 (土)	事前学修 2 : 私たちとサステナビリティ	2月17日 (月)	学外学修 7 : 全ての人に機会がある公平な社会の実現 学外学修 8 (ゲスト) : 百田氏
準備期間: 約2週間		小レポートに取り組む期間: 約2週間	
2月7日 (金)	学外学修 1 : プラスチック問題 : 最も身近で、最も遠くの問題? 学外学修 2 (ゲスト) : Ms Sherry Ann	3月4日 (火)	事後学修 1 : 学生の発表 事後学修 2 : 学生の発表(続き)
2月10日 (月)	学外学修 3 前半 : サーキュラーエコノミー 学外学修 3 後半 (ゲスト) : Ms Sneha 学外学修 4 (ゲスト) : Mr Pantha		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前 10 : 40 ~ 12 : 10</li> <li>・学外 13 : 20 ~ 14 : 50、15 : 10 ~ 16 : 40</li> <li>・事後 13 : 20 ~ 14 : 50、15 : 10 ~ 16 : 40</li> </ul>			